

院内トリアージ実施基準について

当院では、夜間、休日または深夜（土曜日は正午）に受診された初診の患者さん（救急用の自動車等により緊急に搬送された患者さんを除きます。）に対して、来院後速やかに緊急性及び重症度の判断を行う「院内トリアージ」を実施しております。

救急外来では、看護師または医師があらかじめ患者さんの症状等を確認し、診療の優先順位を決定しております。そのため、診察の順番は受付順と異なる場合があります、緊急性・重症度の高い患者さんを優先して診療する場合があります。

このため、待ち時間が長くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、当院は厚生労働省の定める施設基準に基づき、「院内トリアージ実施体制加算」を算定しております。

【トリアージレベル詳細】 JTAS ガイドラインに準拠する。

レベル 緊急度	緊急判定 レベル		再評価の 目安時間
レベル1 蘇生 (Blue)	直ちに 診療・治療が 必要	心停止、けいれん継続、重症外傷、 高度の意識障害、重篤な呼吸障害等	ケアの継続 常時監視
レベル2 緊急 (Red)	10分以内に 診察が必要	心原性胸痛、重篤な体温以上、 激しい頭痛・腹痛、中等度の意識障害、抑 うつ、自殺行為等	15分ごとの 再評価
レベル3 準緊急 (Yellow)	30分以内に 診察が必要	症状のない高血圧、痙攣後（意識回復したも の）、変形のある四肢外傷、中等度の頭痛・ 腹痛、活動期分娩等	30分ごとの 再評価
レベル4 低緊急 (Green)	60分以内に診察が必 要	尿路感染症、縫合を要する創傷（止血あ り）、不穏状態等	60分ごとの 再評価
レベル5 非緊急 (White)	120分以内に 診察が必要	軽度のアレルギー反応、縫合を要さない外 傷、処方、検査希望等	120分ごとの 再評価

救急外来での受診の流れ

来院

トリアージ

診察待機

診察・処置

入院・帰宅

作成日：2026年5月28日